

経鼻内視鏡検査（鼻からの胃カメラ）

経鼻内視鏡は、通常の口からの内視鏡に比べて「オエ〜」や「ゲッ〜」などの反射が出にくく、検査中は画面を見ながら、検査を受けることができます。

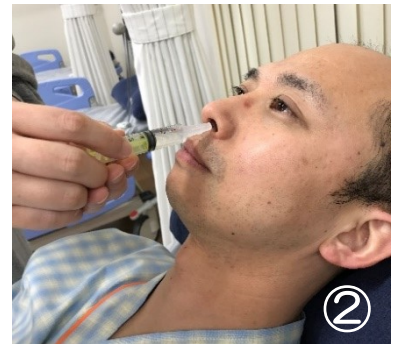
【検査の流れ】

検査前日

夜9時以降ご飯は食べないでください。
お水・お茶は飲んでいただいて結構です。

検査当日

1. 消泡剤・粘液除去剤の内服。
胃の中の泡と粘液を除去するために80mlのお水を飲んでいただきます。
2. 血管収縮薬の鼻腔内投与
空気の通りの良い方の鼻を選んで鼻出血を予防するための血管収縮薬を鼻の中に入れます（①）
3. 鼻腔麻酔
鼻の中に、麻酔薬を入れます。甘苦いドロツとした液体です。あまり美味しくありません。麻酔が良く効くように、この状態で5分ほど待ちます（②）
4. 内視鏡の通り道の確保
内視鏡と同じの太さの柔らかいチューブに、痛み止めを塗って鼻へ入れます（③）
入れるときに痛い時があります。
5. 検査まで
横向きになり、検査までお待ちいただきます。気持ちが悪く何かございましたら、遠慮なく仰ってください。



鼻のカメラは口からのカメラと比べて、とても細く柔らかいので、胃の中に空気を入れたり、胃液を吸ったりするのに時間がかかるため、検査時間が長くなることがあります。また、組織を取ることが難しい場所があるため、状況によっては口からの再検査をお願いすることがあります。